※令和３年度以前入学生用

学校番号	２０６

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「改訂版　古典Ｂ」　（株式会社　第一学習社）						
副教材等	「古典の演習３発展編」（啓隆社）「古典速読トレーニング入門」（数研出版）ほか						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。活動の様子や内容も評価の対象とします。
・古典を読むことで自分のものの見方、感じ方、考え方を広くし、今現実にある問題の解決に役立ててみてください。
・時代背景や作者の情報などをふまえて読解し、作者の考えなどに触れながら「今」と「昔」の共通点や相違点を楽しんでください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は必ず守りましょう。単元テストは学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・言語を手掛かりとしながら物事を筋道立てて考え、他者の目を意識しながら、客観的かつ論理的に考えることができる。
・想像力を伸ばし、実際には見たり経験したりしていない事柄などを資料に基づいて予測する能力を身に着け、その経験を基に、様々な問題に対応できる。
・言語活動における表現と理解との具体的な場面を通して、目的や場面に応じた言葉の適切さや美しさについての感覚を洗練し、表現の効果について吟味し、適切な評価や判断が出来るようになる。
・我が国の歴史の中で創造され、継承されてきた文化的に高い価値を持つ言語や言語芸術などに対して幅広く理解を深め、関心を持っている。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 確認テスト			記述の確認及び分析（ワークシート） 行動の観察（発表等のパフォーマンスの評価） 確認テスト	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 確認テスト 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	説話	古文教材: 『今物語』 (やさし蔵人)	○			◎	○	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 d: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。 e: 文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	a、d、e: 行動の観察及び記述の点検、小テスト
	逸話	漢文教材: 『説苑』 (不顧後患)	○			◎	○	a: 文章に表れている書き手の思考の流れに目を向け、なぜこの文章を書いたのか、なぜこのように書いたのかなどに迫ろうとしている。 d: 文章に書かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 e:語句の構造的な仕組みについて理解している。	a、d、e: 行動の観察及び記述の点検、小テスト
	物語	古文教材: 『源氏物語』 (若紫)	○			◎	○	a: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。平安時代の人々の風習・習慣についての知識を活かして、読解に役立てようとする。 e: 文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	
	漢詩	漢文教材: 古体の詩 『石壕吏』	○			◎	○	a: 描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 d: 作者の立場を理解し、その心情を読みとれている。 e: 唐代の詩家の作風、評価をふまえて、本作をとらえる。漢詩の形式や技巧についても的確に押さえる。	a、d、e: 行動の観察及び記述の点検、小テスト
2学期	日記	古文教材: 『和泉式部日記』 (夢よりもはかなき世の中)	○			◎	○	a: 作者の生活や心情を読みとるとともに、平安女流日記文学の特徴を理解しようとしている。 d: 作者の立場を理解し、その心情を読みとれている。 e: 文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	a、d、e: 行動の観察及び記述の点検、小テスト

※令和３年度以前入学生用

	逸話	漢文教材: 『新序』 （不若人有其宝）	○			◎	○	a: 文章に表れている書き手の思考の流れに目を向け、なぜこの文章を書いたのか、なぜこのように書いたのかなどに迫ろうとしている。 d: 文章に書かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 e:語句の構造的な仕組みについて理解している。	a、d、e: 行動の観察及び記述の点検、小テスト
	評論	古文教材: 『去来少』 (行く春を)	○			◎	○	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 d:文学史における作者の果たした役割をふまえて、優れた俳諧とはなにかについての登場人物の主張を的確に把握できる。 e:文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	a、d、e: 行動の観察及び記述の点検、小テスト
	古代の史話	漢文教材: 『戦国策』 (趙太后)						a：文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 e:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容とを繰り返しつつ築かれてきたことに気付いている。	
3学期	近世の小説	古文教材: 『西鶴諸国話』 （大晦日は合はぬ算用）	○			◎	○	a: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d: 登場人物の心情の動きを的確に把握できる。江戸時代の人々の風習・習慣についての知識を活かして、読解に役立てようとする。 e: 文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。	a、d、e: 行動の観察及び記述の点検、小テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力　　c:書く能力
d:読む能力　　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて〇印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。